

陸上競技(短距離)プログラム報告 2011年3月26日プログラム

日付: 2011 年 3 月 26 日 (土曜日)

分類: [手記](#)



前回のプログラムは地震の翌日で、電車の運行もストップした中での開催でした。そのことも有ってか会場の福祉村もガラガラ、アスリートの参加も片手の指に足りない程でした。

それから二週間、ガソリン・スタンドには長蛇の列ができる等、移動の不便さに大差有りません。今日はそんな中での地震後二回目のプログラムでした。アスリートの参加数や如何に。

配布プリントは前回の参加数の少なさを慮って前回と同じ物を使いました。但しAさんの意見に従って裏面に今日のスケジュールを書き添えました。

そして私は、何時も通りに、ウォーキングがスタートする前に植物観察のターゲット、ハクモクレンの樹に向かいました。

二週間前にその蕾を見た同じ樹を見たわけで、謂わば二番煎じと云うわけです。そんなことで、アスリート&ファミリーの乗りが少し心配ですが、これが意外に受けました。この二週間の間に開花したハクモクレンを前にして『コブシなら此処がこうなっている筈』などと解説するお父さんまで出てきました。つまり陳腐な二番煎じではなく、慣れ親しんだお馴染みの花と云う扱いだったわけです。

ウォーキングの後は全員参加で二千メートルを走り、その後種目別に分かれて、短距離グループは東に移動。其処で下り坂を利用してスピード練習をしました。

その後、長距離グループと合流して四百を走り、上がりの体操をして、十一時四十分に全員で Let's Go SONS を叫んで強風の中でのプログラムを終了しました。

中 村 泰 雄

注:一部人名をイニシャルに変換して掲載しております。